

水上交通の拠点 津之江南遺跡

津之江南遺跡は、市中央部を南流する芥川と女瀬川の合流地点付近に立地しています。これまでの発掘調査で、旧石器時代から鎌倉時代までの遺構や遺物が見つかっていて、長期間にわたって人々が暮らしていたことが分かりました。

平成10年度の発掘調査では、奈良時代から平安時代までの3棟の建物跡などが見つかりました。建物のうち1棟は、東西が約4.8m、南北が16.8m以上と規模が大きく、太さ約40cmの立派な柱が使われていたことが分かりました。また、この建物は同じ場所に建て替えられ、新たに庇(ひさし)を追加したことも分かりました。

このように建物規模が大きく、太い柱を用いて建てられた庇付きの建物は、市内でも当時の郡役所である嶋上郡衙跡(しまがみぐんがあと)など限られた遺跡でしか見つかっておらず、一般的な集落では見つかることがない格の高いものとみられます。

また、遺跡の南東には、筑紫津(つくしつ)神社があります。平安時代の歌謡である催馬楽(さいばら)の「難波(なにわ)の海」という歌に「難波(なわ)の海漕(こ)ぎもて上がる 小船大船 筑紫津までに いま少し上れ 山崎までに」とあり、山崎(京都府大山崎町)から少し下流の津之江の地に筑紫津と呼ばれた船着き場があったことが分かります。津

之江の地は「難波」と「山崎」の中間にあり、そこに同名の神社が位置すること、津之江という地名が河港を意味することから、奈良時代の津之江南遺跡は嶋上郡衙跡と河港とをつなぐ水上交通に関わる拠点的な施設だったのかもしれない。

(埋蔵文化財調査センター)



津之江南遺跡 (平成10年撮影)

PRESENT

今月の読者プレゼント (たかつき土産)

富田酒 酒まんじゅう (6個入り) ●●● 抽選10人



富田の酒蔵の1つ「清鶴酒造」の酒かすを使った風味豊かな酒まんじゅう。清鶴酒造の軒下に刻まれた「富田石井」の「富」を焼き印にしました。

SHOP DATA おみやげ処 笹井屋
富田町3-7-2
Tel.0120-331-825/月曜定休

※当選者には引換券を発送(商品は発送しません)。引換券をお店に持参し、プレゼントと交換してください

応募方法

6/15(月)までにHP(☎ 006046)でアンケートに回答

問合せ 広報戦略室/Tel.674-7306

※当選者の発表は引換券の発送をもってかえ
ます
※アンケートのご意見などは広報誌、市ホームページなどで、個人情報を除き公表する場合あり

情報 BOX

ワイドたかつき

毎日9:00、12:00、22:00から30分間放送
放送後、動画を公開 (☎ 020632)

6/1(月)~9(金)
クローズアップNOW
芥川倶楽部20周年
川づくりの歩み

6/10(水)~19(金)
クローズアップNOW
子育てをもっと楽しく
富田子育て支援センター

6/20(土)~30(火)
クローズアップNOW
日常に寄り添う
障がい者を支えるお仕事
PART2

みんなで“もてきん体操”
集いの場
街かどデイハウス
ヘリオ横丁寄ってこ広場

まちと人とコミュニティ
五領地区連合自治会

管理栄養士が教える
簡単健康レシピ
もてたん麺料理

ケーブルテレビ
J:COM 11ch

市広報番組

編集後記

富田の文化や歴史を大事にしながらか進められていく、人がにぎわうまちづくり。どんなまちになるのか、今から楽しみですね(野倉)

今年も梅雨の季節がやってきました。自分で自分の身を守るために、新しいハザードマップを手にとってみてください(辻本)

4月から広報誌製作に携わることになりました。高槻のさまざまな情報を分かりやすくお伝えできるよう頑張ります(奥田)

NEXT ISSUE (令和8年7月号) お楽しみに!

特集 たかつき未来パーク など

詰将棋(30ページ)の答え

【解答】▲1三歩 △同銀 ▲2三飛成 △同桂 ▲1一飛

【解説】初手▲1三歩に△同玉は▲1四飛打まで。3手目▲2三飛成が、飛車の打ち場所をつくるための好手。以下は△同桂に▲1一飛で詰みとなり

問 将棋のまち推進課
Tel.674-7399

※▲は自分の駒、△は相手の駒。解説は市ホームページ ☎ 176082 に掲載しています